

平成 19 年

臨床研修報告記載要領

この臨床報告は、特定非営利活動法人中医薬学会連合会主催の主治医師試験の受験資格に必要な書類です。

主治医師試験受験者は必ず提出して下さい。研修報告用紙の未提出者は、主治医師試験の受験はできません。また本研修報告は中医薬学会連合会認定講師の申請にも必要となります。

1 症例の選択について

- (1) 遼寧中医薬大学での研修の症例の中から 2 症例を選択して下さい。
- (2) 方剤について合方はできるだけ少なく、2 剤までとして下さい。
- (3) 臨床研修報告用紙は、本書式に添ってご記入下さい。

2 記載内容について

- (1) 会員番号は、会員証に記載されている番号です。
- (2) 症例番号は、症例 1、2、とご記入下さい。
- (3) 患者氏名と初診日は研修参加日を記入して下さい。
- (4) 病名と証候名は、西洋医学による診断ではなく弁証に基づく診断名を記載して下さい。
- (5) 方剤は、湯剤で各生薬と其々一日のグラム数を記載して下さい。

3 臨床研修報告用紙について

- (1) 臨床報告用紙は、2 枚です。
- (2) 脈診・舌診は必ず記入して下さい。
(研修の際、脈診がとれなかった場合は、脈診は空欄のままで結構です。)
- (3) 2 枚目の証候分析は、主訴、病因病理、主となる病因、その他の症状を記入し、選択した治法についてまた鑑別点なども記載し説明して下さい。
処方解説は、代表方剤を選んだ理由、主役と臣薬の説明、配合量の意味を説明して下さい。
- (4) 用紙にはなるべく読みやすいようにご記入下さい。
- (5) 本臨床研修報告用紙は、返却いたしません。

4 提出日について

- (1) 研修参加終了後 2 週間以内に郵送又はファクシミリにて送付して下さい。